

●募集要項●

募集人員：10名
選考試験：(1)方法：面接および筆記試験
 (2)日時：下記の日程からいずれか1日程
 ①令和8年7月19日(日)
 ②令和8年8月29日(土)
 (3)会場：滋賀県立総合病院内
身分：ジュニアレジデント(滋賀県会計年度任用職員)
給与：1年目月額 おおよそ367,000円
 2年目月額 おおよそ375,000円
 賞与有(年2回)
 時間外勤務・宿日直・通勤手当等別途支給

健康保険：有り(社会保険加入)
当直：約4回/月(翌日勤務は11時で終了)
休暇：週休2日、夏季休暇6日、年末年始各3日、
 年休1年目10日、2年目11日
住居：職員宿舎あり(病院まで徒歩3分)
 ※希望者多数の場合は抽選
 1K、(面積:26.40平方メートル)、
 使用料月額：約7,200円(共益費別途)
その他：院内保育所、各育児支援の取り組み有

当院は、働き方改革に準じて、適切な勤務間インターバルの取得、
 取得困難場合は代償休息を制度化しています。

2027年度



滋賀県立総合病院

初期臨床研修医募集要項

●病院見学●

実施時期：随時
受付方法：下記フォームよりお申し込みください。
 見学日およびスケジュール等調整します。
問合せ・申込み：総合病院レジデントセンター
 Mail resi-center@mdc.med.shiga-pref.jp
 TEL 077-582-8034(総務課直通)



1日で1~2つの診療科の見学が
 できます。初期研修医がローテーシ
 ョンで在籍している診療科の見学が
 したいといった希望も調整しますの
 でございましたらお知らせください。
 職員宿舎の見学もできます。

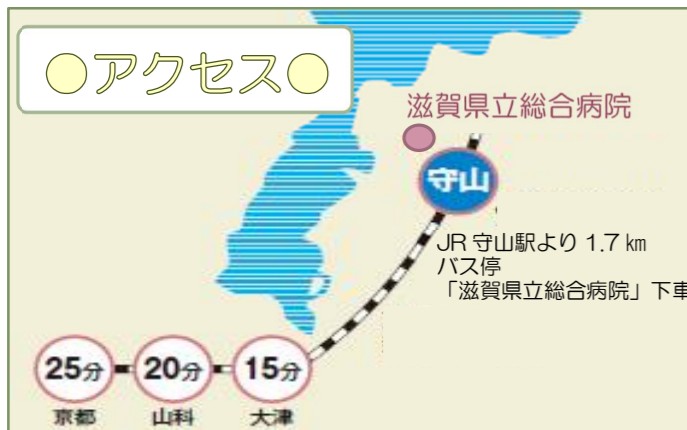
●初期研修医の出身大学一覧

	R8	R7	R6	R5	R4
滋賀医科大学	1	4	3	6	3
川崎医科大学		1			
関西医科大学		1			
帝京大学		1			
鳥取大学		1	1		
北海道大学			1		
三重大学			1		
徳島大学			1		
北里大学			1		
富山大学			1		
京都大学	4			2	
大阪医科薬科大学				1	
岩手医科大学	1			1	
福井大学					3
浜松医科大学				1	
金沢医科大学				1	
山梨大学				1	
信州大学				1	
金沢大学	1				
愛知医科大学	1				
和歌山県立医科大学	1				
愛媛大学	1				
合計	10	8	9	10	10

●初期研修修了後進路●

修了年度 修了人数	当院 専攻医	京大 専攻医	滋賀医大 専攻医	他大学 専攻医	他病院 専攻医	その他
R7年度 8名	5名 (内科系3名 外科系2名)	0名	1名	2名	0名	0名
R6年度 11名	2名 (内科系1名 外科系1名)	3名	2名	0名	3名	1名
R5年度 9名	4名 (内科系3名 外科系1名)	2名	1名	1名	1名	0名
R4年度 8名	1名 (内科系)	4名	0名	0名	1名 (県内0名)	2名
R3年度 8名	2名 (内科系)	2名	2名	0名	2名 (県内2名)	0名
R2年度 8名	2名 (内科系1名 耳鼻科1名)	0名	2名	1名	3名 (県内1名)	0名

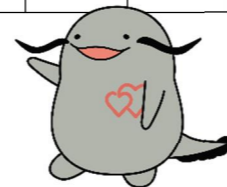
●アクセス●



滋賀県立総合病院

Shiga General Hospital

〒524-8524
 滋賀県守山市守山5丁目4番30号
 電話 077-582-5031
 ホームページアドレス
<https://www.pref.shiga.lg.jp/kensou/>



2026年6月発行

プログラム スケジュール (予定)

年次	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週
	内科 30週間 (オリエンテーション含む)									救急 8週間 (うち4週麻酔科)	麻酔科 4週間	自由選択 4~6週間	外科系 4週間
時間外救急外来対応													
二年次	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週
	地域 4週間 以上	小児科 4週間 以上	精神科 4週間 以上	産婦人科 4週間 以上	自由選択								
時間外救急外来対応													

※一般外来研修は内科系・外科系・地域医療・小児科研修中に通算で4週間以上となるように行います
 ※令和8年8月時点での予定です 最新情報は当院 HPにてご確認ください

総合病院での 選択科目

消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、血液内科、腫瘍内科、免疫内科、糖尿病・内分泌科、腎臓内科、脳神経内科、老年内科、外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、皮膚科、麻酔科、放射線診断科、放射線治療科、緩和ケア科、歯科口腔外科、リハビリテーション科、病理診断科、救急科、小児科

協力施設での 選択科目

●産科(大津赤十字病院、近江八幡市立総合医療センター、滋賀医科大学医学部附属病院、長浜赤十字病院)
 ●小児科(滋賀医科大学医学部附属病院、京都大学医学部附属病院、近江八幡市立総合医療センター、済生会守山市民病院)●精神科(滋賀県立精神医療センター、医療法人周行会湖南病院、公益財団法人豊郷病院)
 ●選択救急(済生会滋賀県病院、滋賀医科大学医学部附属病院)●地域医療(ヴォーリズ記念病院、東近江市永源寺診療所、地域包括ケアセンターいぶき、聖隷淡路病院、守山・野洲医師会の診療所等)●滋賀医科大学医学部附属病院、京都大学医学部附属病院は上記以外の全ての診療科を選択可

- 病床数…588床
- 常勤医師数…140名(令和8年4月時点)
- 1日平均救急外来患者数…12.3人
- 1日平均救急車搬送患者数…20人
- CPA搬送患者数…101人(年間)

※令和7年4月~令和8年3月実績

病院長より医学生の皆さんへ

滋賀県立総合病院 病院長 中村 敬哉



初期研修を開始される医学生の皆さん、これからの医師人生のスタートの舞台として滋賀県立総合病院で第一歩を踏み出してみませんか。

初期研修に向けて皆さんは、医療技術の習得や患者さん対応のスキル向上など、様々な希望や目標設定をされておられることと思います。

当院は平成30年1月から滋賀県唯一の県立総合病院として生まれ変わりました。

令和3年度から救急科を設置し、二次救急の輪番にも参加しています。すべての領域の疾患を扱っており、それぞれの専門性を有した一流の医療スタッフが、患者さんに寄り添うチーム医療を実践しています。

また、複数の診療科や部門が連携してひとつの疾患を多角的・総合的に診療、治療するため、高度な専門性を有した11の高度医療センター（人工関節、脊椎・脊髄、膝・スポーツ外科、創外固定治療、脳卒中、てんかん、心臓血管、小児泌尿器、小児整形外科、小児耳鼻いんこう科、小児眼科）を設置するとともに、都道府県がん診療連携拠点病院としてがんセンターを設置し、県内の多くの病院と連携してがん診療のレベルの向上に取り組んでいます。

また、令和7年1月に滋賀県立小児保健医療センターと統合し、医療機能の強化と経営強化を目指します。

当院の理念である「笑顔で患者に寄り添いチームで取り組む姿勢を基本とし子どもから大人まで安心・信頼・満足の得られる高度かつ専門的な医療の実現」のため、先輩医師、看護師やその他の医療スタッフ、さらに事務系の職員を含めた全職員がチームで皆さんを育て、主体的に学んで成長できるようにサポートします。

プライマリ・ケアから高度専門治療まで

幅広い研修を！ プログラム責任者 山中 健也（外科）



①初期研修医が増えています！

2学年で約20名と充実しています。

また、京都大学医学部附属病院と滋賀医科大学医学部附属病院からのたすき掛け研修医も受け入れています。

②救急診療に力を入れています！

時間内・時間外問わず救急患者の初期診療を行い、検査計画、治療計画立案を行っていただきます。もちろん最終的には上級医のバックアップつきです。このシステムにより早期に患者さんの診察、診断および治療能力が格段に向上します。

③カンファランスを充実しました

研修医カンファランスの定期開催を週1回に増やし、2年目研修医主導の救急ケースカンファランスを行います。加えてNEJMの抄読会、研修医手帳の確認を盛り込み、充実させました。

今日の臨床サポート、procedures consult (Elsevier社)、Clinikal Keyによる教育サポートも充実。

以上の新しい取り組みに加え、従来通りの都道府県がん診療連携拠点病院として各専門領域の高度医療、院内開催の各種セミナー（がんセミナー、医療安全セミナー、基礎研究セミナー）など最新の技術、知識に接することが可能です。研修終了後に次のステップで高度な専門医療を習得するための基礎を固めるために、救急、プライマリ・ケアから専門医療まで幅広く研修することを目標にしています。

内科系においては初期研修から新内科専門医制度、サブスペシャリティ研修にも対応。ぜひ一度見学にお越しください。

滋賀県立総合病院の初期研修医



1年目研修医よりメッセージ

当院では内科はもちろん、外科やマイナー科など幅広い診療科が充実しており、それぞれの診療科でCommon diseaseからRare diseaseまで多種多様な症例を経験できます。手技についても採血・エコー・縫合といった基礎的な手技から中心静脈カテーテル挿入や腰椎穿刺などの難易度の高い手技まで実際に経験できるため、幅広く診察力や手技を身につけることが可能です。

また、各診療科の垣根が低く、上級医やメディカルスタッフの方も温かくご指導して下さるので、質問や相談がしやすく、安心して研修に励むことができます。病棟や医局で研修医の同期や先輩、スタッフの方と気軽にコミュニケーションがとれるため、私自身、働き始めて早い段階から楽しく有意義な研修生活を送っています。

加えて、研修医それぞれの学びたい分野や将来の進路に応じて、研修内容やスケジュールを柔軟に設計できる点も当院の大きな魅力の一つです。より多くの症例を経験したい方も、一つ一つの症例にじっくりと向き合いたい方も将来に役立つ臨床力がきっと身につくはずですよ。

私自身、滋賀県立総合病院で研修ができてとても良かったと感じており、自信を持っておすすめします。少しでも興味を持たれた方は是非とも見学にいらしてください。お会いできることを心よりお待ちしております！

2年目研修医よりメッセージ

当院は内科系の診療科だけでなく外科系はもちろんマイナー科も含めた幅広い診療科が充実しています。今年1月には小児科も開設され今後ますます多くの診療科を研修できるようになると思います。このような環境では将来の専門を決めかねている研修医は限りない選択肢を得られ、またもう専門を決めている人は一人の患者さんについて当院だけで他科との連携が完結するので症例を深く学ぶことができます。

各診療科の先生方は経験豊富で親身に話して下さる方が多く診療上の疑問点から将来の進路まで何でも相談することができます。コミュニケーションが円滑なことで日々の研修で習得することが明確になり医師としての実力を身につけるのに適した環境となっています。

病院全体の雰囲気としては広々として開放的で落ち着いた感じです。医局には個人の机があり自由に使うことができます。研修医同士で机が並んでおり同期と研修中に起きた出来事を話し合ったり業務を一緒にこなしたりして日々研鑽を重ねています。

当院の魅力は文章だけでは伝わらないと思います。少しでも興味を持たれた方は是非見学にいらしてください。研修医一同お待ちしております。